

## 観光スポーツ文化部指定管理候補者の選定結果について

## 1 申請団体名及び選定委員会における選定結果

施 設 名	申 請 団 体 名	選 定 結 果	総合評価
徳島県立産業観光交流センター 徳島県立男女共同参画総合支援センター	とくしまにぎわい創出共同事業体	指定管理候補者	適

（選定理由）

とくしまにぎわい創出共同事業体は、エンターテイメント分野において幅広い事業を展開する株式会社キョードーファクトリーを代表構成員とし、徳島唯一の民間テレビ放送局である四国放送株式会社、及び現指定管理者の一つである一般財団法人徳島県観光協会により構成された事業体であり、構成団体がもつそれぞれの強みとノウハウを活かした相乗効果が見込めるとともに、県内全域への持続的な経済効果の創出が期待できる。

また、利用者ニーズの把握・分析によるサービス向上はもとより、にぎわいの創出を図る積極的かつ戦略的な誘致活動の展開、メディアを活用した情報発信力の強化など、利用機会の拡大に向けた具体的な事業提案がなされた。

以上のことから、選定委員会における審査において、適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

施 設 名	申 請 団 体 名	選 定 結 果	総合評価
徳島県立あすたむらんど	株式会社ネオビエント	指定管理候補者	適

（選定理由）

株式会社ネオビエントは、施設の設置目的に即した意欲的な運営方針のもと、未来を担う子どもたちの主体的な学びと科学的思考力の育成を促す取組や、県民に親しまれる四季の人気イベントの実施等を通じた利用促進、地元企業や教育機関との連携による交流・誘客促進策などが提案され、安定的かつ効率的な管理運営が期待できる。

また、安全性・快適性と環境負荷低減の両立を目指した適正な維持管理を図るとともに、多様化する利用者ニーズへの迅速な対応、業務効率化による管理運営コストの削減や災害時・緊急時に備えた体制の整備など、4期20年にわたる管理実績と豊富なノウハウを活かした、具体性・実現性のある事業提案がなされた。

以上のことから、選定委員会における審査において、適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

施 設 名	申 請 団 体 名	選 定 結 果	総合評価
徳島県蔵本公園 徳島県鳴門総合運動公園 徳島県立中央武道館	公益財団法人徳島県スポーツ協会	指定管理候補者	適

（選定理由）

公益財団法人徳島県スポーツ協会は、明確な管理運営方針を有しており、Ｊリーグをはじめとするプロの試合が開催可能な施設の管理運営を実現してきた。加えて、スポーツ指導をはじめ、体育施設の維持管理に関わる有資格者や経験豊富な職員を配置すること等により、適切な管理運営が可能である。

また、施設や公園の空きを活用し、幼児からシニアまで幅広い年齢層の運動実施率の向上に繋がる教室の積極的な展開や、多様な競技団体やプロスポーツチームと協働したにぎわい創出につなげるイベントの実施の提案がなされるなど、本県のスポーツ振興や都市公園の更なる魅力向上が期待できる。

以上のことから、選定委員会における審査において、適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

施 設 名	申 請 団 体 名	選 定 結 果	総合評価
徳島県郷土文化会館	公益財団法人徳島県文化振興財団	指定管理候補者	適

（選定理由）

公益財団法人徳島県文化振興財団は、明確な管理運営方針を有しており、平成１８年度から本館の指定管理を行う中で培われた専門的・技術的なノウハウを活用し、利用者ニーズに対応した適切な管理運営が可能である。

また、「あらゆる文化芸術をすべての県民へ」の基本方針に基づき、芸術性の高い公演や、徳島ならではの文化創造など、幅広い事業の展開が期待される。さらに、潜在的な利用者ニーズの把握や、将来を担う人材の育成など、「地域の中核文化施設」として着実な利用促進が図られることが期待できる。

以上のことから、選定委員会における審査において、適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

施 設 名	申 請 団 体 名	選 定 結 果	総合評価
徳島県立文学書道館	公益財団法人徳島県文化振興財団	指定管理候補者	適

（選定理由）

公益財団法人徳島県文化振興財団は、明確な管理運営方針を有しており、平成１８年度から本館の指定管理を行う中で培われた専門的・技術的なノウハウを活用し、利用者ニーズに対応した適切な管理運営が可能である。

また、「あらゆる文化芸術をすべての県民へ」の基本方針に基づき、これまで蓄積した文学・書道に関する調査研究の成果を活かし、県民に鑑賞機会を提供する特別展・企画展の開催や担い手の育成も視野に入れた教育普及事業の展開などの事業内容に加え、学校や地域団体との連携、ＳＮＳ等の活用による若者目線での広報など利用促進に向けた取組が提案されている。

以上のことから、選定委員会における審査において、適切であると認められており、指定管理候補者として適格な団体であると判断した。

## 2 選定委員会委員

役 職	氏 名
弁護士法人リーガルアクシス 弁護士	大森 千夏
公益財団法人徳島経済研究所 上席研究員	蔭西 義輝
株式会社ときわ 代表取締役社長	高畑富士子
つちはし社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士	土橋 秀美
税理士法人すばる会計 公認会計士・税理士	真鍋恵美子

### 3 指定管理候補者の提案内容

施設名：徳島県立産業観光交流センター・徳島県立男女共同参画総合支援センター

区 分	とくしまにぎわい創出共同事業体の主たる提案内容						
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	○構成団体が持つそれぞれの強みとノウハウを活かした、エンターテイメント事業やコンベンションの誘致・開催、メディアを活用した情報発信力の強化、子育て世帯含む幅広い世代に対する利用促進策などにより、利用機会の拡大と県内全域への持続的な経済効果の創出に寄与 ○利用者・主催者ニーズを適切に把握し、予約システムの機能向上や円滑なイベント開催の支援など、利用者目線に立った効果的な管理運営の実現						
効率的な管理運営 (経済性の追及)	○基準額（指定管理料）との対比 (税込) <table><tr><td></td><td>基 準 額</td><td>提 案 額</td></tr><tr><td>R8 ～ R12</td><td>327,692,000円/年</td><td>327,692,000円/年</td></tr></table> ○構成団体の経理・総務システムとの連動やイベント開催に合わせた勤務体制の適正化により、人件費を抑制 ○安全・安心・快適な施設づくりを目指した予防保全の実施により、維持管理コストを節減		基 準 額	提 案 額	R8 ～ R12	327,692,000円/年	327,692,000円/年
	基 準 額	提 案 額					
R8 ～ R12	327,692,000円/年	327,692,000円/年					
安定した管理のための 人的・物的経営基盤の状況	○電気工事、情報セキュリティ管理等の有資格者を配置するとともに、セルフモニタリングの実施を通じた継続的な業務改善を行うことによる、施設価値及び利用者サービスの向上 ○職員のスキルアップ支援や長時間労働の削減により、良好な就業環境を整備						
地域への貢献及び連携等	○大規模イベント開催時における、観光・宿泊施設、交通機関等との連携による一体的な「おもてなし機運醸成」「利用者サービス向上」 ○地元企業・団体との連携や県内人材の採用を推進することによる、地域経済の活性化と雇用の安定化 ○業務委託をはじめ、消耗品等の購入時における県内企業への優先発注						

(参考：徳島県立産業観光交流センター等の指定管理候補者選定に係る日程)

令和7年 7月15日

第1回選定委員会

(募集要項の承認、審査基準及び選定要領の決定)

9月 1日

募集開始(募集要項の公表)

【申請書類受付：10月31日まで】

8月～10月

現地説明会開催(3回)

11月 6日

第2回選定委員会

(書類審査、提案説明、質疑、指定管理候補者の選定)

施設名：徳島県立あすたむらんど

区 分	株式会社ネオビエントの主たる提案内容						
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	<ul style="list-style-type: none"><li>○子どもたちの主体的な学びと科学的思考力の育成を促す取組により、創造性豊かな青少年の育成に寄与</li><li>○25周年事業として人気イベントを中心に、過去に反響のあったイベントのリバイバル実施など、子どもだけでなく、幅広い層が楽しめる施設を目指した利用促進策の強化</li><li>○SNSを活用した積極的な情報発信や利用者ニーズの的確な把握・分析と迅速なフィードバックにより、施設価値及び利用者サービスの向上に貢献</li></ul>						
効率的な管理運営 (経済性の追及)	<div><div>○基準額（指定管理料）との対比 (税込)</div><table><tr><th></th><th>基 準 額</th><th>提 案 額</th></tr><tr><td>R8</td><td>677,984,000円/年</td><td>677,984,000円/年</td></tr></table></div> <ul style="list-style-type: none"><li>○県内企業・団体との共催イベントやSNSを活用した効率的な広報により、イベント運営コストを抑制</li><li>○蓄積したノウハウにより、職員がメンテナンスや部品交換、システム等の保守管理を実施し、委託料を削減</li></ul>		基 準 額	提 案 額	R8	677,984,000円/年	677,984,000円/年
	基 準 額	提 案 額					
R8	677,984,000円/年	677,984,000円/年					
安定した管理のための 人的・物的経営基盤の状況	<ul style="list-style-type: none"><li>○安全性・快適性と環境負荷低減の両立を図ることで、施設の老朽化抑制と効率的な管理運営を実現</li><li>○長時間労働削減や男性の育児休暇取得促進など、多様な働き方支援により、良好な就業環境を整備</li><li>○定期的な社員教育の実施、情報資産管理・復旧体制の整備により、安全な管理体制を構築</li></ul>						
地域への貢献及び連携等	<ul style="list-style-type: none"><li>○地元企業・大学との連携や県内人材の採用・育成を推進することによる、地域経済の活性化と雇用の安定化</li><li>○業務委託をはじめ、消耗品等の購入時における県内企業への優先発注</li></ul>						

※非公募による選定理由

あすたむらんどは、今後、施設の価値最大化と更なるにぎわい創出を目指し、その最適な将来像や運営体制等について検討し、その結果を踏まえた運営者の公募を令和8年度中に実施することとしている。

令和8年度の運営に係る指定管理者選定においては、施設の将来像が不確定な状況で、公平かつ実効性のある公募選定を行うための前提条件が整っていないことから、施設の安定的な運営継続と早期のあり方見直しを両立させるため、暫定的に現指定管理者による1年間の期間延長を行うこととし、非公募による選定とした。

令和7年11月 4日  
11月 6日

事業計画書等の提出  
選定委員会において審査・選定

施設名：徳島県蔵本公園・徳島県鳴門総合運動公園・徳島県立中央武道館

区 分	公益財団法人徳島県スポーツ協会の主たる提案内容						
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	<ul style="list-style-type: none"><li>○スポーツ振興を核に、本県の政策課題解決の一翼を担う「ベストアシスタント」を目指し、施設の設置目的を的確に把握した「管理運営基本方針」の設定</li><li>○対象者ごとにニーズを把握し、検討委員会での分析・検討を踏まえた業務の改善</li><li>○設置目的に鑑み、施設の空き時間を活用した、あらゆる年齢層への対応をはじめ、学校や病院等と連携した教室・講座の充実</li><li>○様々な競技団体やプロスポーツチームと協働したイベントの実施等の提案</li></ul>						
効率的な管理運営 (経済性の追及)	<div><div>○基準額（指定管理料）との対比 (税込)</div><table><tr><th></th><th>基 準 額</th><th>提 案 額</th></tr><tr><td>R8 ～ R12</td><td>490,047,000円/年</td><td>490,046,700円/年</td></tr></table></div> <ul style="list-style-type: none"><li>○職員を講師としたスポーツ教室の実施や修繕の内製化によるコスト削減</li><li>○デマンド監視システム導入による電力使用の抑制、省エネシャワーヘッドへの交換による節水対策の実施</li></ul>		基 準 額	提 案 額	R8 ～ R12	490,047,000円/年	490,046,700円/年
	基 準 額	提 案 額					
R8 ～ R12	490,047,000円/年	490,046,700円/年					
安定した管理のための 人的・物的経営基盤の状況	<ul style="list-style-type: none"><li>○スポーツ指導、体育施設の維持管理に必要な資格、知識、経験の豊富な職員の配置をはじめ、「体育施設管理士」や「芝草管理技術者」等、専門資格の取得促進</li><li>○全職員への定期的なコンプライアンス研修の実施</li></ul>						
地域への貢献及び連携等	<ul style="list-style-type: none"><li>○スタッフ採用時の地元雇用優先、地元シルバー人材の活用、とくしま障がい者就労支援協議会とのパートナーシップによる障がい者の就労支援</li><li>○業務委託をはじめ、消耗品・管理用機材・備品の購入における県内企業への優先発注</li><li>○施設所在市のスポーツコミッションや、市町村スポーツ教室等事業への協力、地元大学との連携による競技力向上への取組</li><li>○地元自治会との協働イベントの開催や、防災訓練の共同開催等、地域住民との協力関係の構築</li></ul>						

(参考：徳島県蔵本公園等の指定管理候補者選定に係る日程)

令和7年 7月15日

第1回選定委員会

(募集要項の承認、審査基準及び選定要領の決定)

7月30日

募集開始(募集要項の公表)

【申請書類受付：9月30日まで】

8月18日

現地説明会開催(1回)

10月 9日

第2回選定委員会

(書類審査、提案説明、質疑、指定管理候補者の選定)

施設名：徳島県郷土文化会館

区 分	公益財団法人徳島県文化振興財団の主たる提案内容						
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	○「あらゆる文化芸術をすべての県民へ」の基本方針に基づき、県民が多様な文化芸術に触れる機会を創出 ○「あわ文化」を積極的に活用した創造的な事業展開や積極的な広報活動による利用促進 ○利用者ニーズを踏まえたサービス向上と施設の管理運営						
効率的な管理運営 (経済性の追及)	○基準額（指定管理料）との対比 (税込) <table><tr><td></td><td>基 準 額</td><td>提 案 額</td></tr><tr><td>R8 ～ R9</td><td>146,744,910円/年</td><td>146,744,000円/年</td></tr></table> ○清掃、警備、設備、舞台機構等の特殊業務について、外部委託を活用した計画的・効率的な維持管理の実施 ○適切な保守点検の実施 ○緊急性・利用者への影響等を勘案した効果的・効率的な方策の検討による機能維持と老朽化対策		基 準 額	提 案 額	R8 ～ R9	146,744,910円/年	146,744,000円/年
	基 準 額	提 案 額					
R8 ～ R9	146,744,910円/年	146,744,000円/年					
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	○これまで指定管理者として培った経験、専門的・技術的ノウハウの活用による安全性・経済性を両立した体制 ○職員の待遇や、アートマネジメント・管理運営能力向上のための研修会等への参加 ○利用者アンケートの活用やセルフモニタリング等の自己評価を通じたフィードバック						
地域への貢献及び連携等	○委託業務をはじめ、事務用品、事務機器、印刷物等における地元企業への優先発注 ○県・市町村や教育関係機関、県内文化団体や公立文化施設、地元企業・ボランティア団体等との緊密な連携の構築						

(参考：徳島県郷土文化会館の指定管理候補者選定に係る日程)

令和7年 7月15日

第1回選定委員会

(募集要項の承認、審査基準及び選定要領の決定)

7月29日

募集開始(募集要項の公表)

【申請書類受付：9月29日まで】

8月28日

現地説明会開催(1回)

10月 9日

第2回選定委員会

(書類審査、提案説明、質疑、指定管理候補者の選定)

施設名：徳島県立文学書道館

区 分	公益財団法人徳島県文化振興財団の主たる提案内容						
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	○設置目的を踏まえた効果的かつ効率的な管理運営、サービスの向上及び利用促進 ○所蔵資料を活用した特別展の開催や教育普及事業の実施、文化活動の場の提供等による県民の文化振興 ○県民ニーズの把握・分析による魅力的な展示会や、積極的な広報活動による新規利用者の開拓 ○定期的な展示替えや新たな文化事業の実施などによる、利用者満足度の向上						
効率的な管理運営（経済性の追及）	○基準額（指定管理料）との対比（税込） <table><tr><td></td><td>基 準 額</td><td>提 案 額</td></tr><tr><td>R8 ～ R12</td><td>175,791,328円/年</td><td>175,791,000円/年</td></tr></table> ○業務改善等による徹底したコスト（光熱水費、消耗品費、委託料）の削減		基 準 額	提 案 額	R8 ～ R12	175,791,328円/年	175,791,000円/年
	基 準 額	提 案 額					
R8 ～ R12	175,791,328円/年	175,791,000円/年					
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	○開館時からのノウハウや経験、実績等を活用した万全の管理運営体制 ○各種研修の実施による職員の技術や能力の育成						
地域への貢献及び連携等	○職員採用時における地元雇用 ○委託事業をはじめ、印刷、物品、消耗品費等における地元企業への優先発注 ○文学や書道の各団体との共催による展覧会や催しの開催 ○県、学校、自治会、ボランティア団体、地元企業等との緊密な連携の構築 ○「文学書道館友の会」との連携による管理運営						

(参考：徳島県立文学書道館の指定管理候補者選定に係る日程)

令和7年 7月15日

第1回選定委員会

(募集要項の承認、審査基準及び選定要領の決定)

7月29日

募集開始(募集要項の公表)

【申請書類受付：9月29日まで】

8月19日

現地説明会開催(1回)

10月 9日

第2回選定委員会

(書類審査、提案説明、質疑)

11月 6日

第3回選定委員会

(質疑、指定管理候補者の選定)